



# ほんごころ

写真・文 山田哲也

40

桜花賞、宝塚記念が行われる阪神競馬場（宝塚市駒の町）に「芝外回りコース」が誕生、12月開催から運用が始まった。

芝外回りコースは従来の3〜4

コーナー東側に新設。工事は昨年4月から開始。内回りと外回りコースをつなぐため、今年の桜花賞が行われてから休場していた。

リニューアルでコースは395メートルとなり、1周2089メートル。

タート地点を移し、外回りコースで行われる。1コーナーポケットから2コーナーまで距離が短く、外枠が不利といわれていたのが解消された。

今年16日〜24日、25万個の電球が冬の夜空に輝く「アカアルミナ」がセントウルガーデンとイベント広場で開催される。点灯は土日午後5時〜8時半（平日は午後6時から）。入場無料。17日は

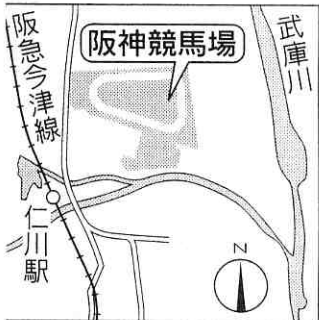
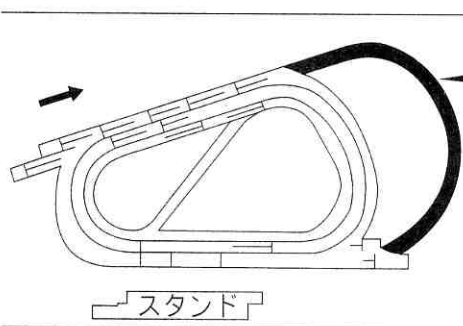
## 阪神競馬場

最後の直線も122メートル延びて474メートルとなった。国内競馬場で1周距離が2000メートルを超えるのは、東京、新潟の2場のみだったが、右回りコースとしては京都を抜いて阪神が最長になる。

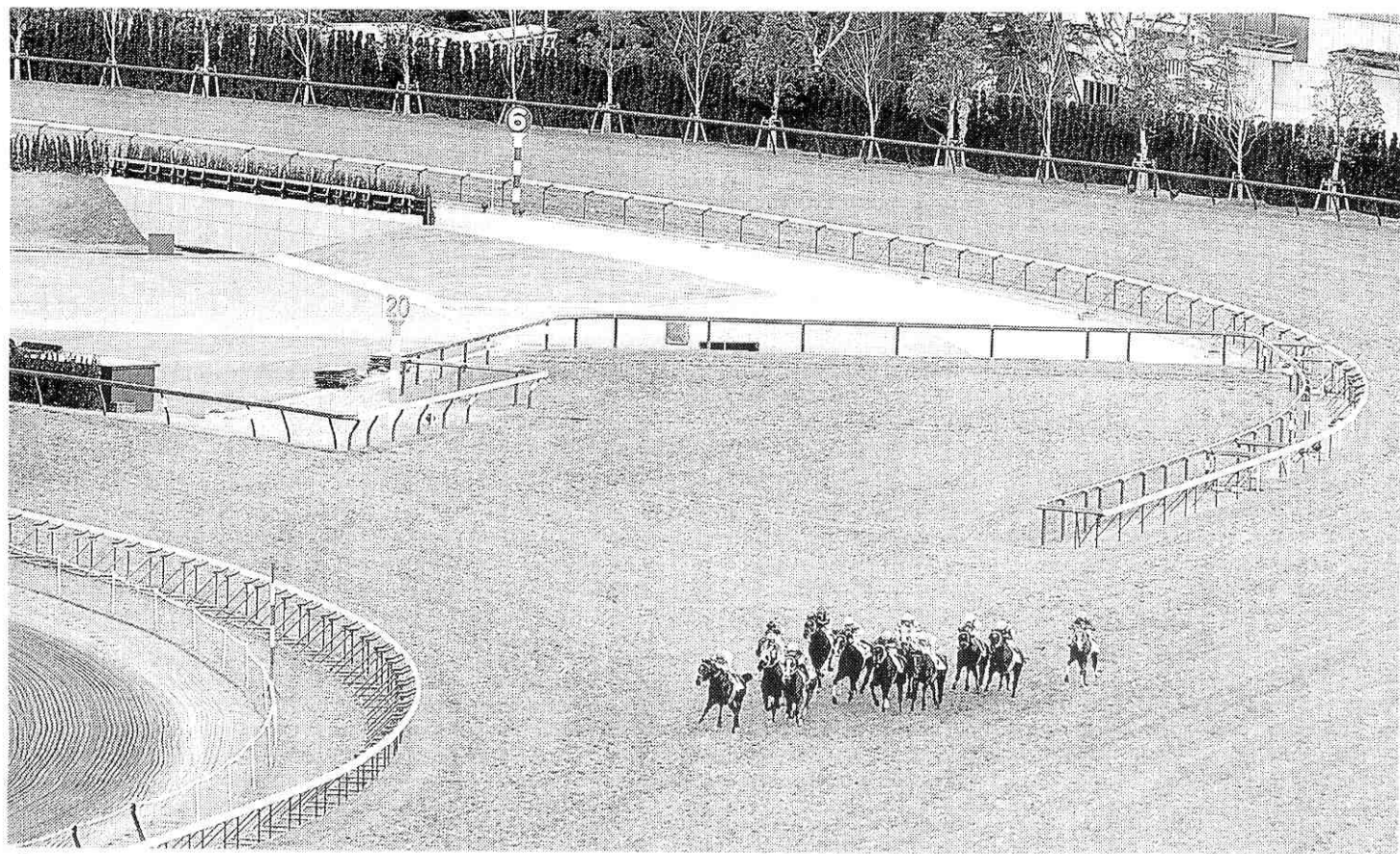
新コースは大きく緩やかなカーブと長い直線、ゴール直前の急坂が特徴。来年の桜花賞（芝1600メートル）は1コーナーポケットから向こう正面バックストレッチにス

JRAサンクスデーとして入場料（200円）が無料になり、卓上カレンダールのプレゼントもある。阪急今津線仁川駅下車。専用地下道を通じて徒歩5分。

新設された「芝外回りコース」



# 右回りでは最長 芝外回りコース新設



3〜4コーナーの外側（東側）に新設された「芝外回りコース」。写真左端がタートコース、隣が芝内回り。一番外側が新コース。写真左端が